

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	福祉型児童発達支援センター バンビ		
○保護者評価実施期間	令和8年3月27日		～ 令和8年4月20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	33	(回答者数) 31
○従業者評価実施期間	令和8年3月27日		～ 令和8年4月3日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年4月30日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	こどもの特性等に応じた専門性のある支援が行えている (保育・医療・看護・リハビリなど)	・事業所内での支援会議で多角的な視点から発達や特性を捉え、意見や情報交換を行っている。また、タイムリーに伝達、連携を行っている	・支援目標や支援内容を共有し、5領域を意識した活動の取り組みや記録を行う
2	清潔で心地よい環境、安心安全に過ごせる環境づくり	・昼食後と利用児降所後にフロア床拭き清掃を実施し、常に清潔を維持するよう心がけている ・子ども達の発達や体調のわずかな変化への気づきを職員で声かけあって確認し、共有している	・衛生管理の充実に努める。 ・職員間で定期的に支援方法や対応を振り返り、子ども一人ひとりに応じた関わりの質の向上を図る
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・事業所の活動や取り組みについて、ホームページ・SNS等を活用した外部への発信	・施設が運用しているため、ホームページやSNSへの情報提供がタイムリーに行えない	・定期的にタイムリーな情報発信できるよう、担当と連携を図る
2	・保護者会等の開催等により、保護者同士の交流への支援やきょうだい同士の交流の機会が設けられるなどの支援	・事業所主催の保護者会や勉強会、きょうだい同士が交流できる機会を設けるまでの対応が難しい	・保護者が集まりやすい日程や場所の設定を検討し、実施していく
3			